

大和市監査委員告示第3号

地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第9項の規定により、監査の結果を次のとおり公表する。

令和8年1月29日

大和市監査委員 中 村 正 樹

大和市監査委員 赤 嶺 太 一

- 1 監査等の種類 地方自治法第199条第1項、第2項及び第4項の規定による監査
- 2 監 査 対 象 市民経済・にぎわい創出部
- 3 監査対象期間 令和7年1月～令和7年12月
- 4 監 査 年 月 日 令和8年1月29日
- 5 監 査 の 方 法 この監査は、大和市監査基準に従い、市民経済・にぎわい創出部（つながり推進課、市民相談課、産業活性課、農業応援課、にぎわいイベント課）において次に掲げる事務を対象とし、財務に関する事務等が法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、抽出により実施した。
 - (1) 予算執行に関する事務
 - (2) 収入調定に関する事務
 - (3) 契約に関する事務
 - (4) 補助金等交付に関する事務
 - (5) 財産管理に関する事務
 - (6) 行政財産の貸付・目的外使用許可に関する事務
 - (7) 会計年度任用職員の報酬支払に関する事務
 - (8) 非常勤特別職職員の報酬支払に関する事務
 - (9) 備品管理に関する事務
 - (10) 基金管理に関する事務
 - (11) 現金取扱に関する事務
 - (12) 金券等の受払に関する事務
 - (13) 証紙売りさばきに関する事務
 - (14) 中小企業事業資金支援に関する事務
 - (15) 計量器定期検査手数料徴収に関する事務

(16) 行政財産の貸付・目的外使用許可に関する事務

- 6 主な着眼点
- ・ 予算執行が適正かつ効率的に行われているか
 - ・ 収入調定の時期及び金額は適正か
 - ・ 契約の内容は適切か。記載どおり履行されているか
 - ・ 補助金等の交付時期、金額、実績報告等は適正か
 - ・ 事務の執行は、法令等に従って適正に行われているか
 - ・ 前回の監査における指導事項が改善されているか
- 7 監査結果
- 財務に関する事務等の執行は、おおむね適正に執行されているものと認められた。
- なお、事務処理上留意すべき軽微な事項については、口頭により指導を行った。